

ファイブアンドミー
「5 & me」桜づくしフェア- 桜でつながる国立・北海道松前 -を開催します

～東京都立第五商業高等学校の生徒による販売会「五商ショップ」in nonowa 国立～

JR 東日本グループの株式会社 JR 中央線コミュニティデザイン（本社：東京都小金井市/代表取締役社長：高橋好一）は、学生による地域参画の取り組みを支援するため、東京都立第五商業高等学校（東京都国立市/校長：相田誠一）と連携し、生徒が厳選した逸品や、地域企業と開発したオリジナル商品を販売する「5&me」桜づくしフェア- 桜でつながる国立・北海道松前 -を開催します。

■実施概要■

期 日：2023年1月21日（土）
 時 間：10：00～17：00
 場 所：nonowa 国立（国立駅）南北通路特設会場
 運 営：株式会社 JR 中央線コミュニティデザイン
 出 店：東京都立第五商業高等学校



国立駅 会場位置図

3年生 課題研究 起業探求チーム
 2年生 東京プランニング・ラボチーム

内 容：桜のまちである東京都国立市と北海道松前町をつなぐ、
 東京都立第五商業高等学校の生徒が厳選した逸品や、地域企業と開発したオリジナル商品の販売

■五商ショップとは■

東京都立第五商業高等学校がビジネスの体験学習の一環として行っている販売会です。生徒が主体となり模擬企業として事業プランを作成し、取引先との交渉や販売、ブランディング等の店舗経営を体験することを通じ、実社会に貢献できる人材育成を目的としています。今回は株式会社 JR 中央線コミュニティデザインが、仕入れや商品開発、接客サービスまで流通に関わる実務を総合的にサポートします。

■おすすめ商品■※画像はイメージです。

桜のまち、北海道松前町より		国立市谷保より	東京都立第五商業高校オリジナル商品	
中村屋 【花の松前】 	よこはま荘 【手造り松前漬け】 	フルーツサンド 【夕日に染まる桜サンド】 【雪どけ桜サンド】 	くにたち第五研究所 No.1 コーヒー 【はじめての】 	多機能 メイクブラシ 
1個 150円（税込） 北海道松前町で長年愛されている菓子。生地に桜りキュールを使用した桜の香り漂うカステラ。	155g 800円（税込） 北海道松前産のスルメを使用して手切りにこだわり、地元産の昆布・人参・生姜・唐辛子を加えシンプルに漬け込んだ松前漬け。	1個 430円（税込） 国立市谷保の人気ベーカリーショップ「パン・ド・カンパーニュ」と共同開発した桜をイメージしたフルーツサンド。	1パック 110円（税込） 函館 美鈴珈琲の協力により1年かけて商品化。初めてコーヒーを飲む人がおいしいと感じるコーヒーをドリップパックで提供。	1本 550円（税込） 昨年度、東京都立第五商業高校の生徒が開発したオリジナルメイクブラシ。今回は桜にちなんだ5パターンのメイクを動画で提案。

※社会情勢により予告なく内容が変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

※多機能メイクブラシは1月16日（月）～31日（火）の15日間、国立駅「もののわ」で販売します。

※上記のほか、東京都立第五商業高等学校の生徒が厳選した北海道松前町の逸品を販売する予定です。

※多機能メイクブラシ以外の商品は現金決済のみとなります。

■東京都立第五商業高等学校出店チームの紹介■

○3年生 課題研究 起業探究チーム 「5&me」(ファイブアンドミー)

商業科目の知識と技術を活用して実際に店舗を運営することで、自発的に課題を見つけ、解決する力を身につけることを目指して活動しています。

今年度は、国立市のブランド価値を高めるために、ビジネスの力で何ができるのか考え、国立の桜のイメージをより多くの人に伝えるために、桜フェアを企画しました。取扱商品として、全国の物産展で絶大な知名度を誇る北海道のなかで、特に桜で有名な松前町から商品を仕入れました。

さらに、地元の国立市谷保にある人気店パン・ド・カンパーニュ様と共同開発したフルーツサンドを販売します。



○2年生 東京プランニング・ラボチーム 「team 五研」

高校入学時よりビジネスを実地で学びたいと考え、昨年度は東京都が主催する「東京プランニング・ラボ」に参加して、アパレルメーカー・オンワード樫山様から半年間ビジネスについて学びながら、ビジネスプランを提案し、最優秀賞を獲得しました。

今年度は、地元国立市で実際に商品を開発したいという思いから、nonowa 国立に出店している函館 美鈴珈琲様にご協力いただき、オリジナルコーヒーを1年かけて開発しました。さらに、購入特典として北海道松前高校の書道部デザインのコースターをプレゼントします。



■参考■

「もののわ」とは、nonowa 国立(国立駅)で2020年12月からスタートした、駅の改札窓口において、きっぷ以外の商品を販売するという新たな取り組みです。改札内に設置されたショーケースに、「少量しかつけれないもの」や「商品にストーリーがあるもの」など、ここでしか手に入らない逸品を展示し、ご購入を希望するお客さまには改札でお声がけいただき、駅社員が販売しています。商品を販売するだけでなく、背景にあるストーリーまでお伝えすることで、駅の改札から地域の皆さまを繋いでいます。

2021年11月、2022年1月には東京都立第五商業校等学校の生徒が開発した多機能メイクブラシを「もののわ」で販売し、「リアルな販路がない」という学校の悩みを解決する一助となったことに加え、販売期間中は改札付近で生徒自身による販売も行い、商品の魅力や思いをお客さまに直接伝える場となりました。



国立駅中央改札口 もののわ



五商開発 多機能メイクブラシ



国立駅南北通路での販売会

【お問合せ先】

株式会社 JR 中央線コミュニティデザイン
業務推進本部 広報

(電話) 042-316-4401 (Mail) press@jrccd.co.jp

東京都立第五商業高等学校

(電話) 042-572-0132